

平成 27 年度 障害者支援施設 ルキーナ・うだつ 共同生活援助 フローラ 事業報告

1 概要

多様化するニーズや重度化高齢化に対応し、日中活動の拡充として個別、小グループでの活動の充実をめざし、社会参加や創作活動、療育活動の充実を図った。

最大限人権に配慮し、日常生活面におけるあらゆる人権侵害が発生しないよう、また、利用者本人の視点を絶えず意識して自己決定を尊重し、サービスの提供に心がけた。

支援の向上ときめ細かいサポートを実現することによって利用者本人の自己実現をめざし社会参加や地域交流、日常生活における生きがいやより豊かな生活等「あたりまえの暮らし」が出来るよう次のとおり事業を展開した。

(1) 施設入所支援サービスについて

定員超過制度を利用し定員 40 名に対し 42 名の利用があった。主として夜間において、排泄及び食事等の支援、生活面に関する相談、助言を行う。

生活習慣病予防や改善の為、利用者の年齢、病状等に対応した栄養量及び内容を有する療養食等を提供した。

今後もより豊かな生活空間を提供し、さらに障害特性にあった支援に取り組みたい。

(2) 生活介護（日中活動サービス）について

生活介護（日中活動）においては、定員超過制度を利用し、定員 60 名に対し最高 86 名の利用があった。地域生活における日中活動の支援の一環として、自主性及び視野等の拡大を図り、行動障害・中軽度・高齢機能訓練の 3 グループの分かれ、その人に応じ、専門的な支援を行う。具体的な内容については以下の通り。

ア 行動障害グループは行動障害の強い方や、重度の障害を持つ方に対し、個別にプログラムを作り見通しを持つことで、その人らしいユニークで楽しい人生を送れるよう支援を行った。また、月 2 回作業療法士による指導を受け ADL の向上を図った。

イ 中軽度グループは、農作業を中心に新しく栽培できる農作業の幅を広げ、地域農家の指導を受けながら交流を深めるとともに、新しい生産活動の足掛かりをつくった。またスポーツ活動を積極的に行い、体力の増進やスポーツ大会などに参加することで目標をもち、やりがいを感じながら、はつらつとした毎日を過ごせるよう支援を行った。

ウ 高齢機能訓練グループは健康管理に重点を置き、落ち着いた環境で生活できる配慮を行い裁縫や貼り絵などの創作活動やウォーキングや体操など適度に体を動かすことで、日々の暮らしが潤いあるものになるよう支援を行った。また、理学療法士による週 2 回の機能訓練を行い、体力の維持増進に努めた。

エ 健康の基本である口腔ケアに重点を置き、歯科医師による検診を行うとともに歯科衛生士によるブラッシング指導を定期的に行い歯磨き習慣が確立できるよう支援を行った。

オ 利用者が自主的かつ積極的にスポーツに親しむことが出来るよう支援を提供し、スポーツ大会などへの積極的な参加を行い、各種大会において好成績を収めることが出来た。又、定期的にドルフィンスイミングスクール（東みよし町）においてスイミングを行なった。重度高齢化していく中で身体に障害がある利用者も参加できるよう車いすダンスやリズムダンスを行い、心と体を動かすことでストレスの発散や健康で潤いのある生活が送れるよう支援した。女性利用者に対してはネイリストを講師にネイル等のおしゃれをする楽しみや女性らしさを高める機会を増やした。

カ 地域のボランティアグループとの定期的な交流行事の実施、近隣の小中学校との相互訪問などを行い障害に対する理解の促進をはかった。

キ 個別、小グループでの外出や行事などを積極的に行い、刺激の多い活気のある生活を送れる様支援を行なった。

(3) 短期入所・日中一時支援事業について

短期入所事業として、居宅において支援等を受ける事が一時的に困難になった方を対象に年間延べ 1,512 名の利用があった。又、日中一時支援事業においても障害のある方の日中活動の場の確保や、介護している家族等の一時的な休息として年間延べ 80 名の利用があった。

(4) 共同生活援助 フローラについて

ア 入居者が自立した生活、社会生活を送るうえで必要な生活用品や嗜好品の買い物等に対し個別の支援を充実させた。

イ 危機管理体制の強化として消防署へ消防用設備に関する相談、家主との防火設備について協議を行い、特定小規模施設用自動火災報知設備の一部設置、誘導灯の設置を行ったほか、消防用設備・保守点検業者を選定し、消防用設備点検（消火器）の契約を結んだ。また、フローラ敷地内に防災倉庫を設置し非常災害時における非常用の食料、飲料水等の備蓄を行った。

ウ 職員の虐待防止研修を強化し虐待防止に対する理解を深めると共に人権意識、倫理観の向上に努めたほか、職員の研修強化として強度行動障害研修を受講し意識の改革スキルアップを行った。

(5) 改善・要望等の問題解決について

利用者・家族等からの改善・要望等について、施設玄関前、2 階踊場、6 か所のグループホームの合計 8 か所に苦情・相談に関する、「意見ポスト」を設けて周知した結果 12 件の改善・要望等が寄せられた。

その改善・要望等は、利用者・家族等とその都度話し合い、問題の解決と改善を図りながら、併せて利用者本人の満足が得られるようサービスの提供に努めた。

又、これらの全ての内容は、利用者本人の承諾を得て、定期的に苦情解決のための第三者委員に報告し、助言やご意見等を得ながら問題解決と改善に努めた。

(6) その他について

ア 施設が地域の拠点機能として、地域住民の理解と支援力を高めるため、地域の行事への積極的な参加や冬季の融雪剤の散布、地域の清掃活動への参加などを行った。

イ 阪神大震災、東日本大震災等の教訓に学び、関係機関、地域住民の方などとも連携しながら非常災害に関する避難訓練の実施及び、非常物資の確保、備蓄等を積極的に行い、利用者の安全確保とともに地域の防災拠点としての役割をはたしている。

ウ 障害者虐待防止の為、虐待防止委員会を開催し日々の支援の確認を行うとともに虐待防止マニュアルの周知徹底を行った。また、虐待につながる不適切な支援の根絶をめざし虐待防止研修を行った。

エ 施設内外の各種研修会への積極的な参加や介護福祉士の資格取得(3 名) 介護支援専門員の資格取得(2 名)を行う等、研鑽を深め質の高いサービスの提供に努めた。

2 障害福祉サービス事業（施設入所支援）

(1) 利用状況【入所者、退所者以外の数字は、当該月1日現在】

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
現員	42	42	41	41	42	42	42	42	42	42	42	42
定員・現員の差	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
重度障害者 支援加算	12	12	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20

【表1】

(2) 契約状況詳細【年齢は、契約日現在 / ()内は、前・後の状況】

平成27年5月27日 契約解除者 入所支援1名64歳男性（病院）
平成27年8月1日 契約者 入所支援1名19歳男性（施設）

(3) 市町村別利用者詳細【数字は、平成28年3月31日現在】

	総数	性別		障害支援区分						療育手帳区分	
		男性	女性	1	2	3	4	5	6	A	B
徳島市	3	2	1					2	1	3	
鳴門市	3	3				1	1	1		3	
吉野川市	3	3						1	2	2	1
阿波市	5	3	2						5	5	
美馬市	8	6	2				1	1	6	8	
三好市	5	4	1					2	3	5	
石井町	3	2	1					2	1	3	
美波町	1	1							1	1	
海陽町	2		2						2	2	
上板町	1	1							1	1	
つるぎ町	4	3	1					1	3	4	
東みよし町	2	2						2		2	
松山市	1		1						1	1	
芦屋市	1	1							1	1	
合計	42	31	11			1	2	12	27	41	1

【表2】

(4) 保健衛生に係る支援

ア 医療機関等への入院状況 12人/延
イ 医療機関等への通院状況 85人/延
ウ 施設における往診 720人/延

3 障害福祉サービス事業（生活介護事業）

(1) 契約利用状況【数字は、当該月1日現在】

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月
定員	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
現員	86	86	85	85	85	85	85	85	84	84	83	84
定員・現員の差	26	26	25	25	25	25	25	25	24	24	23	24

備考 定員割れの月なし。

【表3】

(2) 契約者状況詳細【年齢は、契約日現在 / () 内は、前・後の状況】

平成27年4月1日契約者 生活介護3名 18歳男性
 平成27年4月1日契約者 生活介護1名 18歳女性
 平成27年8月1日契約者 生活介護1名 19歳男性 (施設)

(3) 市町村別利用者詳細【数字は、平成28年3月31日現在】

	総数	性別		障害支援区分						療育手帳区分	
		男性	女性	1	2	3	4	5	6	A	B
徳島市	3	2	1					2	1	3	
鳴門市	3	3				1	1	1		3	
吉野川市	5	4	1				1	1	3	5	
阿波市	13	9	4			1	1	4	7	10	2
美馬市	28	17	11		1	1	8	9	9	23	4
三好市	5	4	1					2	3	5	
石井町	4	2	2					2	2	4	
神山町	1	1					1				1
美波町	1	1							1	1	
海陽町	2		2						2	2	
上板町	1	1							1	1	
つるぎ町	12	7	5				5	1	6	11	1
東みよし町	3	3					1	2		3	
松山市	1		1						1	1	
神戸市	1	1							1	1	
芦屋市	1	1							1	1	
合計	84	56	28		1	3	18	24	38	74	8

【表4】

精神保健福祉手帳1級1名 2級1名

(4) 送迎サービス

- ア 施設東部 (吉野川市、阿波市、美馬市)
- イ 施設西部 (美馬市、つるぎ町)

4 障害福祉サービス事業 (短期入所)

(1) 利用状況【数字は、当該月末日現在】

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月	計
定員	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
利用日数(延)	132	136	140	159	124	111	120	144	129	100	112	105	1512

【表5】

(2) 送迎サービス

- ア 施設東部 (阿波市)
- イ 施設西部 (美馬市)

5 障害福祉サービス事業（共同生活援助 フローラ）

(1) 契約利用状況【数字は、当該月1日現在】

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月
定員	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
現員	35	35	35	35	35	35	35	35	35	33	33	33

【表6】

ア 共同生活住居 フローラⅠ

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月
定員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
現員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

【表7】

イ 共同生活住居 フローラⅡ

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月
定員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
現員	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

【表8】

ウ 共同生活住居 フローラⅢ

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月
定員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
現員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6

【表9】

エ 共同生活住居 フローラⅣ

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月
定員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
現員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

【表10】

オ 共同生活住居 オプス

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H27 1月	2月	3月
定員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
現員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6

【表11】

カ 共同生活住居 テルス

	H26 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H27 1月	2月	3月
定員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
現員	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

【表12】

(2) 契約状況詳細【年齢は、契約日現在 / ()内は、前・後の状況】

平成 27 年 12 月 27 日 契約解除者 1 名 61 歳男性 (死亡)

平成 27 年 12 月 30 日 契約解除者 1 名 20 歳男性 (在宅)

6 地域生活支援事業 (日中一時支援事業)

(1) 利用状況【数字は、当該月末日現在】

	H27 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月	計
利用者数(延)	6	4	6	11	8	2	15	10	9	2	5	2	80

【表 13】

(2) 送迎サービス

ア 施設東部 (美馬市)

イ 施設西部 (美馬市)

7 防災訓練の実施状況

(1) 防災訓練

事業等の名称	実施日
防災訓練	4月16日
防災訓練	5月21日
防災訓練	6月8日
防災訓練	7月23日
防災訓練	8月27日
防災訓練	9月24日
防災訓練	10月29日
救命救急訓練	11月7日
防災訓練	12月24日
防災訓練	1月28日
防災訓練	2月25日
総合防災訓練 (消火器訓練)	3月6日

【表 14】

(2) 防災訓練 (共同生活援助 フローラ)

事業等の名称	実施日
防災訓練	6月28日
防災訓練	9月27日
防災訓練(地震想定)	12月27日
総合防災訓練	3月6日

【表 15】

8 地域交流事業の実施状況

(1) 地域交流事業

事業等の名称	実施日
林家錦平 落語会 29名	4月26日
うどん交流会 253名	5月16日
翁家勝丸 落語会 30名	6月14日
美馬市制10周年記念事業 林家一門会 10名	8月9日
タベのつどい 110名/延	8月28日
三島小学校運動会 4名	9月20日
林家まめ平 落語会 26名	10月11日
三島小学校ふれあい収穫祭 4名	11月15日
三味線もちつき交流 150名/延	1月16日
林家錦平 落語会 29名	2月14日
地元消防団との消火訓練 90名	3月6日

【表16】

(2) 実習・ボランティア等の受入状況

事業等の名称	実施日
就業体験実習 池田支援学校 1名	7月7-9日
就業体験実習 池田支援学校 美馬分校 1名	11月 11-13日
就業体験実習 池田支援学校 1名	11月18-20日
レクリエーション実習 1名	12月13日
保育実習 香川短期大学 2名	2月8-19日

【表17】

9 日中活動支援（作業等支援）の実施状況

(1) 作業内容（外部委託による作業支援展開し、収入を利用者に直接還元。）

	作業内容	還元金額
清掃・整備	道の駅（脇町） 456名/延	143,230円
	リサイクル活動 379名/延	26,530円
生産・製造	造花 2,758名/延	66,912円
	旗作り 291名/延	116,030円
	アルミ材の組立 145名/延	68,140円
他	自動販売機 1,024名/延	376,890円
計	5,053名/延	797,732円

※ その他農園芸（花壇・畑の整備）

【表18】

10 職員等の研修状況

(1) ルキーナ・うだつ

虐待防止・権利擁護に関する研修	35名/延
人権研修に関する研修	20名/延
サービス管理責任者研修	2名/延
歯科研修	36名/延
AED・救急救命研修	69名/延
リハビリテーション研修	60名/延
子育て支援を図る研修	2名/延
強度行動障害基礎研修	11名/延
強度行動障害実践研修	3名/延
相談支援従事者研修初任者研修Ⅰ	11名/延
相談支援従事者研修初任者研修Ⅱ	2名/延
その他スキルアップに関する研修	116名/延

【表19】

(2) フローラ

虐待防止・権利擁護に関する研修	47名/延
腰痛予防研修	47名/延
服薬支援研修	28名/延
強度行動障害基礎研修	6名/延
強度行動障害実践研修	2名/延
マイナンバー制度に関する研修	31名/延
日本グループホーム学会研修	3名/延
地域支援部会研修	4名/延
四国地区知的障害者関係職員研修	2名/延
その他スキルアップに関する研修	5名/延

【表20】

11 主な行事等の実施状況

(1) ルキーナ・うだつ

事業等の名称		実施日
お花見	95名	4月4日
いちご狩り	26名	5月11日
博愛祭り	4名	5月24日
一泊旅行(つるぎの宿岩戸荘)	15名	6月25-26日
キャンプ(四国三郎の郷)	49名	7月13-14日
バーベキュー(四国三郎の郷)	44名	8月18日
登山(剣山)	11名	8月21日
ピクニック(まんのう公園)	16名	10月23日
日帰り温泉 (ハイウェイオアシス温泉)	15名	10月26日
四施設交流会(大阪)	10名	11月4-5日
紅葉めぐり(神山森林公園)	21名	11月10日

クリスマス会・忘年会	117名	12月13日
成人式	5名	1月16日
初詣(大窪寺)	13名	2月5日
ボウリング	24名	2月26日

【表21】

(2) フローラ

事業等の名称		実施日
スポーツ観戦(サッカー)	9名	4月19日
スポーツ観戦(サッカー)	9名	5月24日
宿泊体験(レオマの森)	12名	6月22-23日
宿泊体験(美村ヶ丘キャンプ)	11名	7月18-19日
バーベキュー	全員	8月9日
小星廻り踊り	8名	8月22日
大谷焼絵付け体験	8名	9月6日
交通安全教室	全員	10月3日
地域清掃	全員	10月4日
宿泊体験(レオマの森)	12名	10月27-28日
人形浄瑠璃観劇	9人	11月20日
大掃除	全員	12月27日
新年会	全員	1月22日

【表22】

(3) スポーツ関係

事業等の名称		実施日
ノーマピック・スポーツ大会	15名	5月9日
美馬市手をつなぐ育成会体育大会	5名	5月10日
ゆうあいスポーツ四国大会	16名	10月30日
ノーマピック・スポーツ大会	12名	3月2日

【表23】